

九条南小学校

所在地：大阪市西区九条南2-13-17
 電話番号：06-6582-0930
 F A X：06-6582-0031
 校長名：堀尾 浩行



全国学力・学習状況調査の結果

国語	算数
69	72

調査対象：令和元年度の小学6年生

【国語】

平均正答率は69%であり、全国を5.2P、大阪市を9P上回っている。とりわけ「書くこと」の領域では、全国を12.9P上回った。

「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域では、全国を0.6%下回った。特に「ひらがなを漢字に書く」「ことわざの使い方」の問題では正答率が低く、課題が見られた。

【算数】

平均正答率は72%であり、全国を5.4P、大阪市を6P上回った。面積などを求める「量と測定」領域では、全国を8.1P、基礎・基本である「数と計算」領域では、全国を7%上回った。

4領域全てで正答率を上回っていたが、比較すると、「図形」領域が全国との差が最も小さかった。合同な図形2つをずらしたり回したりしてできる形を選ぶなど、習得したことをもとに活用することに関して課題が見られた。

運営に関する計画

○学校教育目標

すべての教育活動を通して、『確かな学力』『豊かな心』『健やかな体』の3要素をバランスよく育むことで、『生きぬく力』を身につける教育活動を推進する。

㊦んながかかやき

㊦かまといっしょに

㊦らいをいきぬく 子どもを育てる

○中期目標からの抜粋

【子どもが安心して成長できる安全な社会の実現】

- ・「防災・減災の学習を通し、新たな気づきや学びがあった」の項目で肯定的な回答をする児童の割合を90%以上にする。
- ・道徳教育・人権教育を要として自己有能感や自尊感情などの自己肯定感を高め、「相手のことを思いやり親切にしている」「自分や友だちにはいいところがある」という項目で肯定的な回答をする児童の割合を90%以上にする。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- ・小学校学力経年調査における「学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の項目で、肯定的な回答をする児童の割合を90%以上にする。
- ・「ICT機器(大型液晶モニターやタブレット端末)を活用した授業はわかりやすい」という項目で肯定的な回答をする児童の割合を90%以上にする。
- ・「週に3日×30分以上運動している」「運動が好き」の項目で肯定的な回答をする児童の割合を90%以上にする。

全国体力・運動能力、運動習慣調査等の結果

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ソフトボール投げ	体力合計点
男子	15.65	17.26	26.26	38.48	38.52	9.33	152.48	19.43	48.83
女子	15.45	22.45	37.91	37.27	48.27	9.15	155.82	16.18	59.45

調査対象：令和元年度の小学5年生

【男子】50m走、立ち幅跳びの2種目が全国平均を上回っている。前年度(4年生時)と比較すると、握力、反復横跳び、50m走、立ち幅跳びは上回っていたが、上体起こし、長座体前屈、20mシャトルランは下回っており、力強さや柔軟性に課題が見られる結果となった。

【女子】上体起こし、長座体前屈、20mシャトルラン、50m走、立ち幅跳びの5種目が全国平均を上回っている。前年度(4年生時)と比較すると、全種目で記録(平均)が上がっていた。

【今後の取り組み】

運動場や体育館に、様々な運動に取り組める場を設けた「パワーアップDAY」や、ボールを使った的あてやPKなどができる「ボール蹴ってもいいDAY」、たてわり班での「たてわり遊び」などのボール運動を引き続き進めていくとともに、「かけ足月間」による走の運動、「なわとび週間」「長縄大会」による跳の運動、体育の学習時に柔軟性を高められるような運動(準備運動も含む)を取り入れ、工夫して進めることにより、児童の健やかな体を育てていく。



九条南小学校の教育活動

確かな学力

生活科・総合的な学習の時間の研究



漢字検定



プログラミング学習



ICTを活用した学習



自主学習 (学びのスペース)



豊かな心

九条南小

出会いふれあい教育
(伝統産業の「ねじ」工場見学など)



道徳教育の推進



いいところ見つけの
取り組み



たてわり班での活動



ふれあい公園清掃
(地域の方々と)



わくわくお話プレゼント
(教員による読み聞かせ)



健やかな体

テニスクリニック



パワーアップDAY



ボール蹴ってもいいDAY

